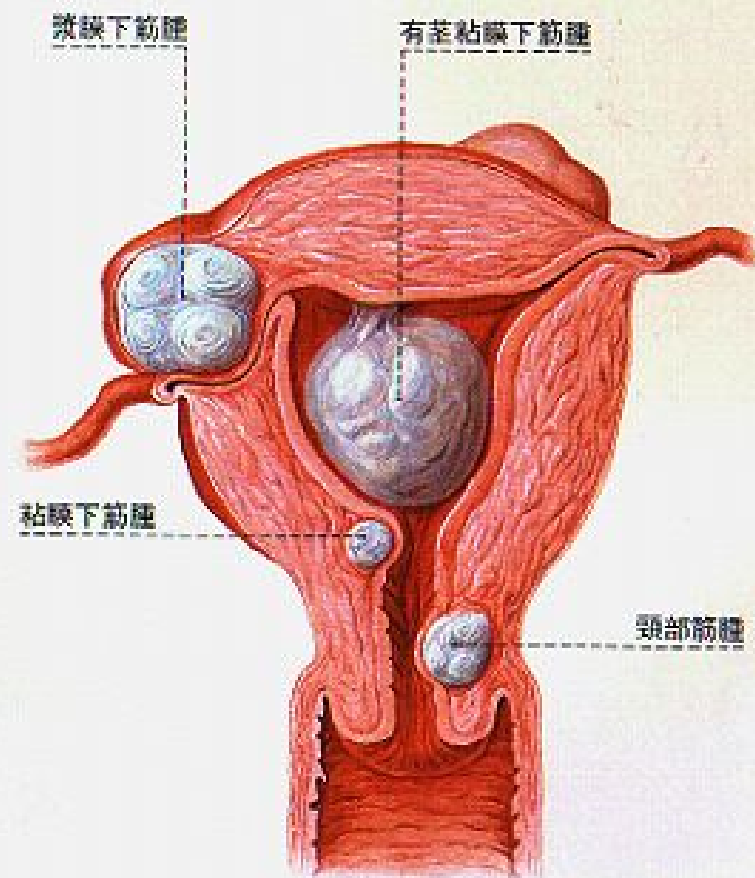
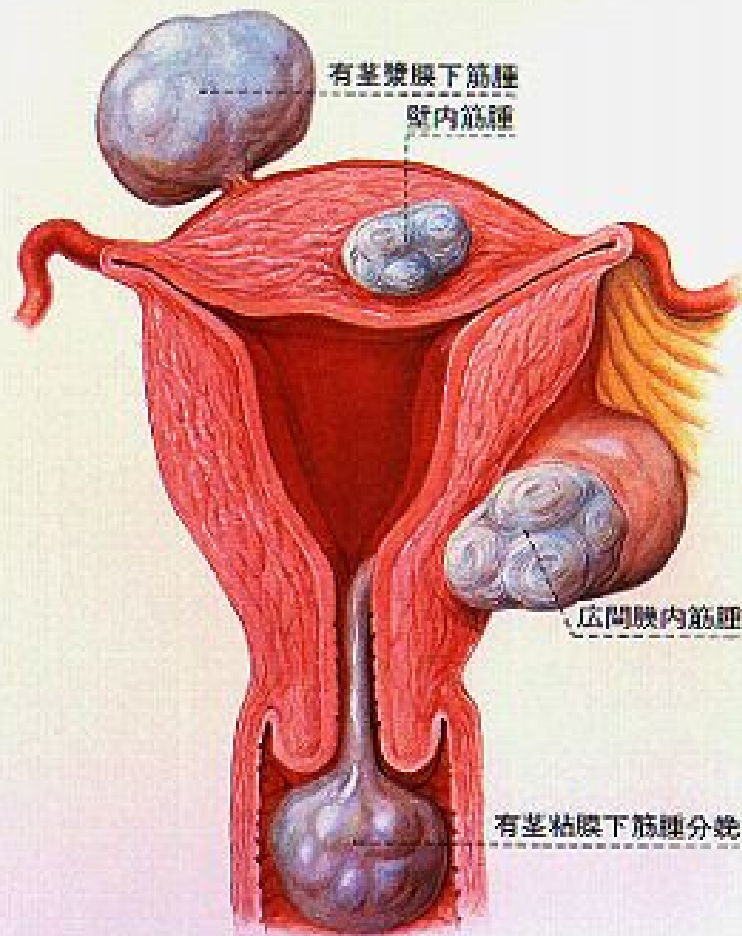
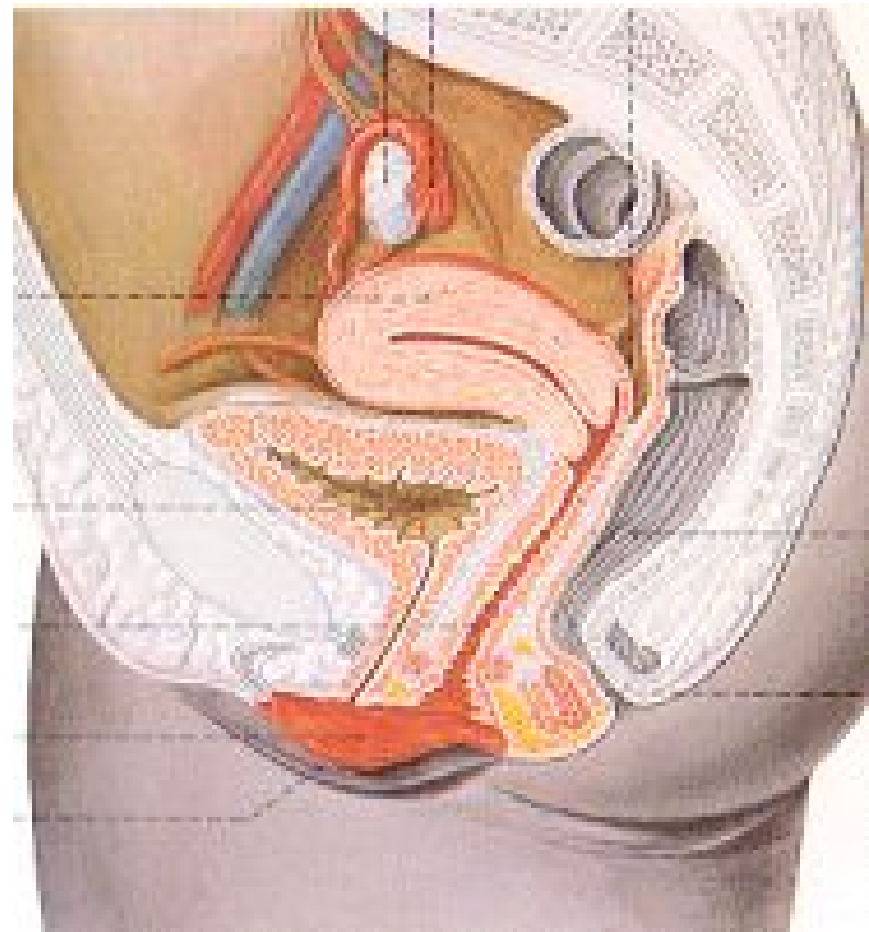
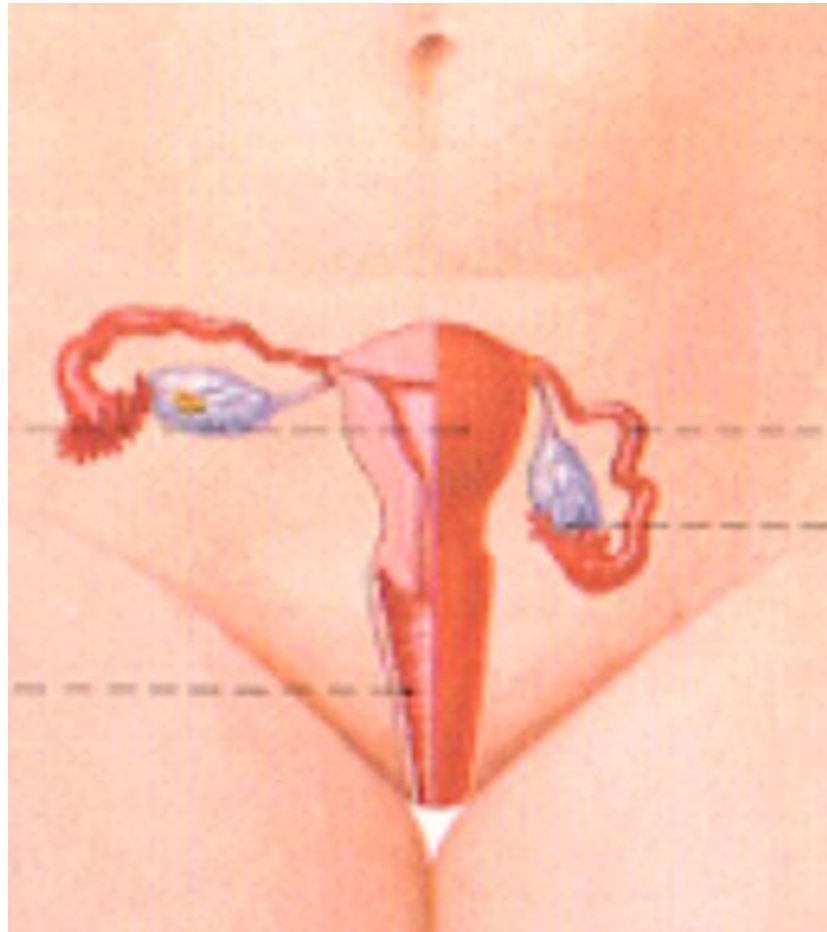


子宮筋腫とは何でしょう





子宮筋腫とは

定義： 30歳以上婦人の約20%に存在する良性の腫瘍であり、平滑筋細胞の局所的増殖によって生じる。発生機序に関して統一的な見解はまだないが、女性ホルモンの依存疾患である。

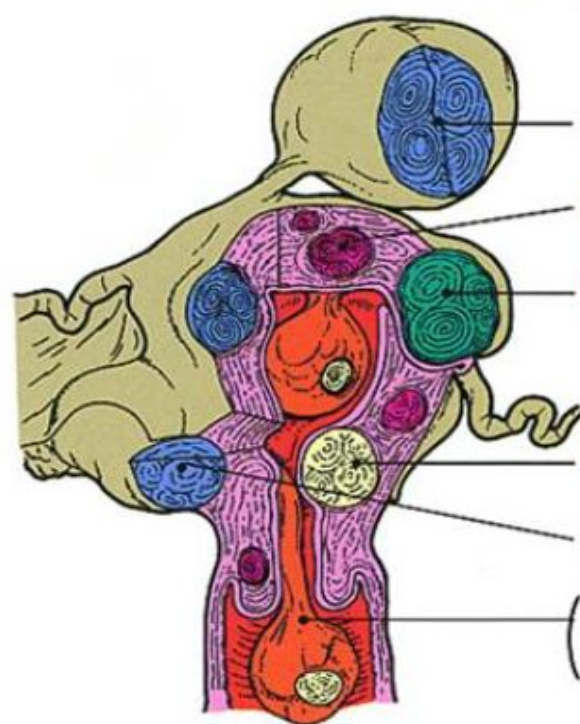
臨床症状： 過多月経、下腹痛、腰痛、貧血がある。

発生部位：

体部筋腫
約95%

頸部筋腫
約4%

腔部筋腫
約0.5%



発育方向別分類 (頻度%)

(有茎漿膜下筋腫)

筋層内筋腫 (60~70%)

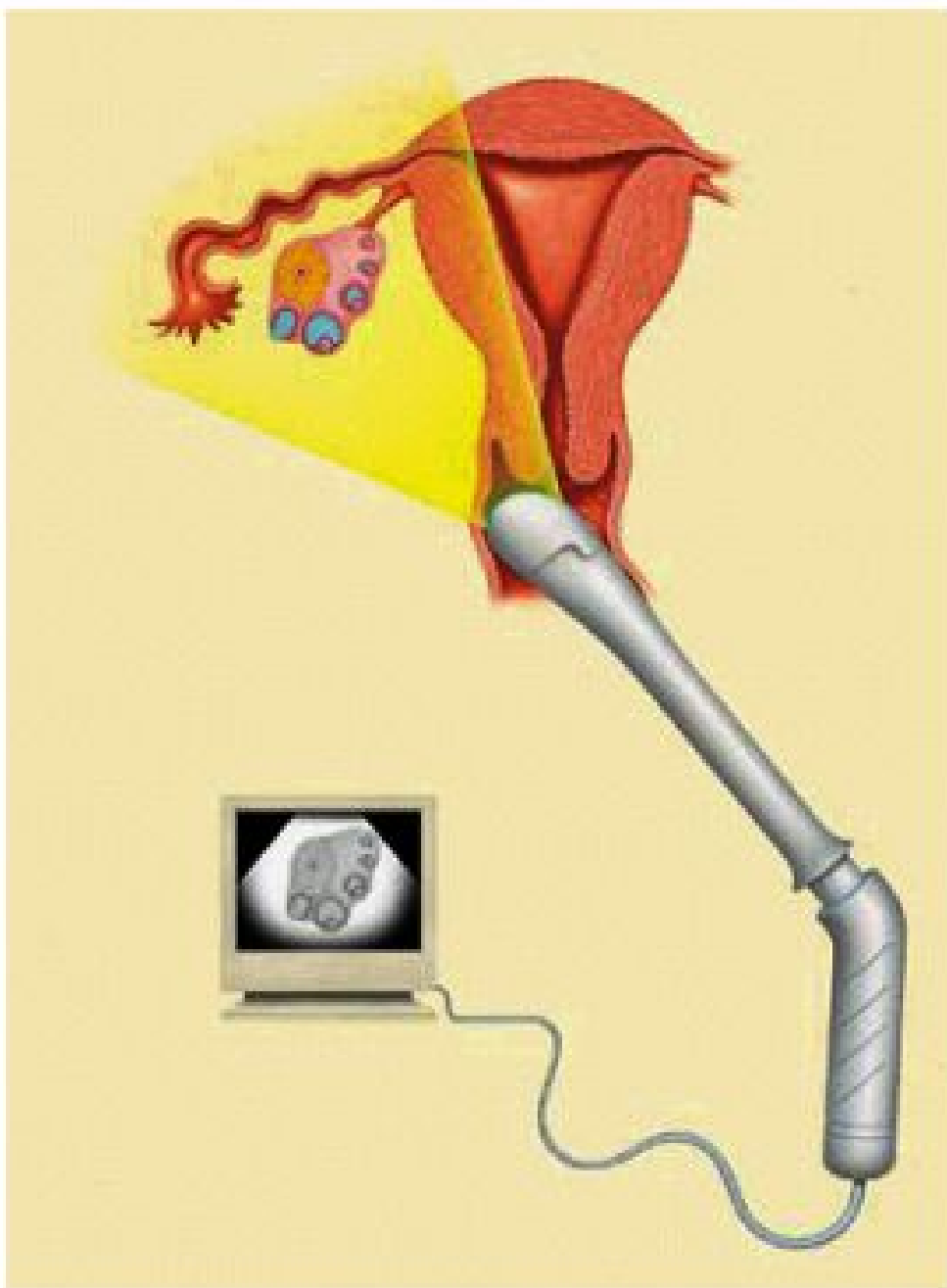
漿膜下筋腫 (20~30%)

粘膜下筋腫 (10~15%)

(靱帯内の筋腫)

(有茎粘膜下筋腫)
(筋腫分娩)

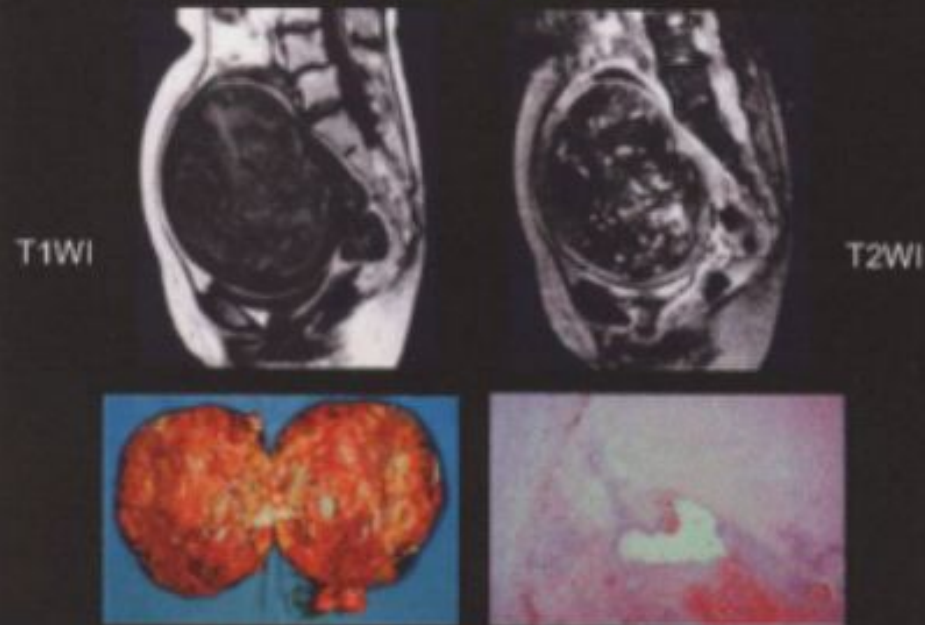
「 經腔超音波檢查 」





#) MRI 検査(約30分)

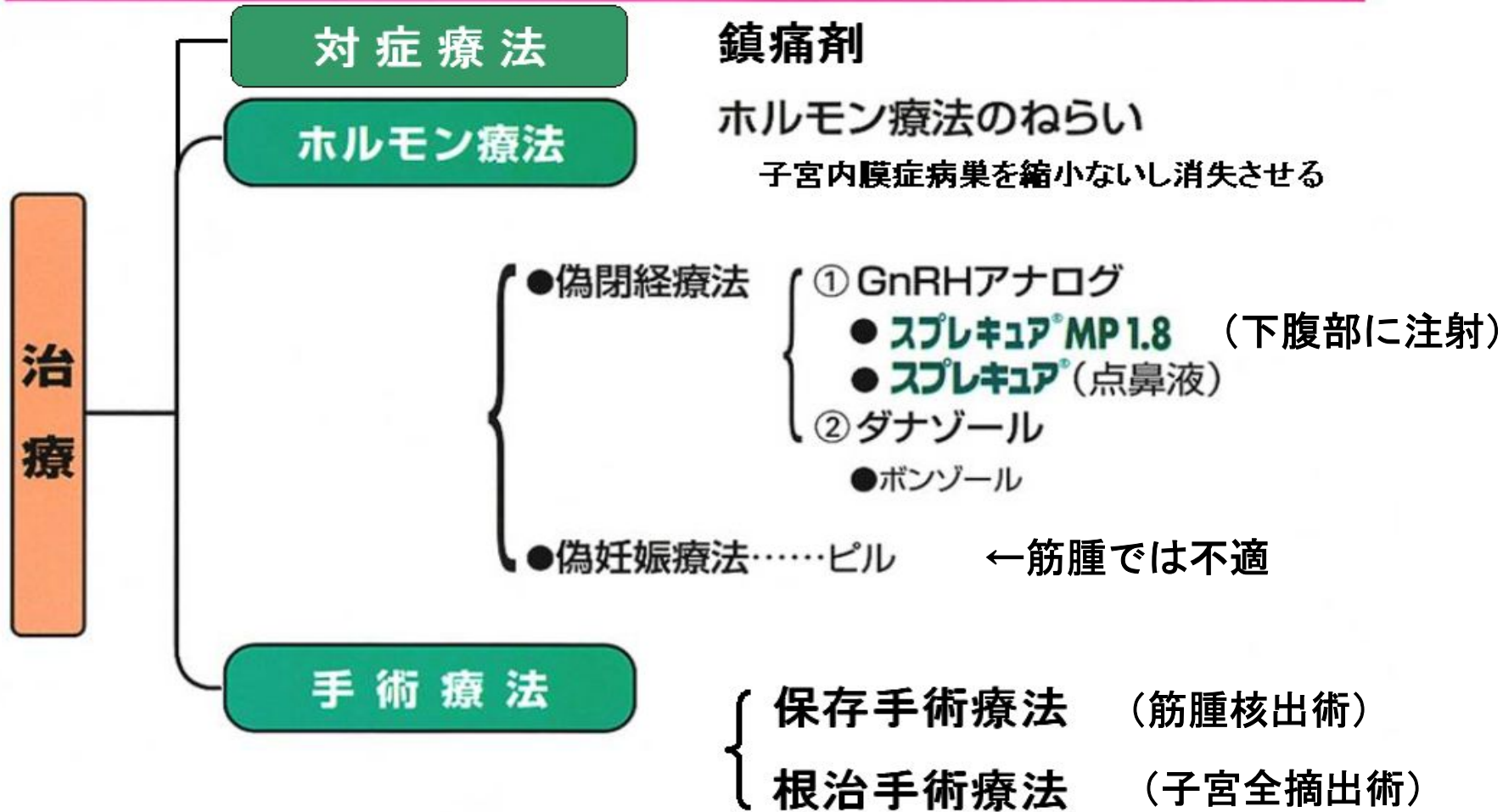
平滑筋肉腫



筋腫と肉腫は鑑別できるか？

- 非典型的画像を示す例であっても筋腫で有る確立が圧倒的に高い
- しかし、結果の重大さを考え以下の所見が有れば要注意、**close observation**とする。
 - 出血を伴う
 - T2WIにおいて腫瘍全体が高信号を呈し内部に索状の低信号が散在
 - 明らかな液化変成以外の高信号腫瘍も要経過観察とする

#)子宮筋腫・子宮内膜症の治療法



副作用の軽減を目的とした GnRH agonist の新しい投与方法

<対象・方法>

- ・子宮内膜症19例(確定診断例)

リュープリン1.88

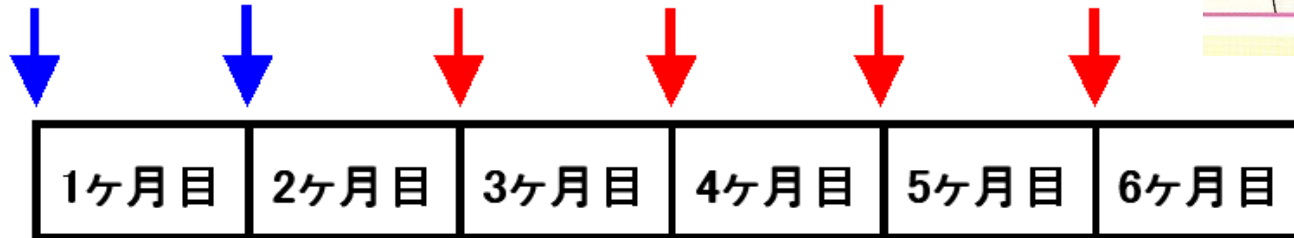
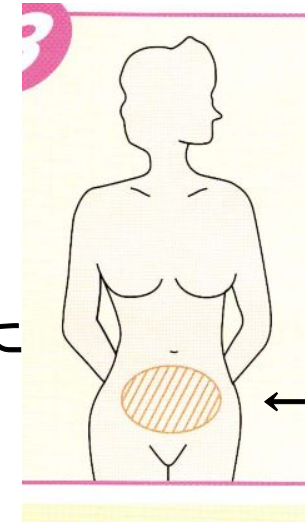
or

ゾラデックス1.8

#) 下腹部の脂肪組織に注射
(月1回来院)

#) 1回目は、生理開始後5日以内に

スプレキュアMP



セラピューティックウィンドウにおける エストラジオール(E2)と副作用の関係

更年期様
症状の発
現頻度

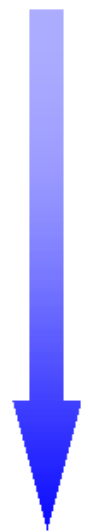
少ない



多い

骨塩量
の減少

少ない



多い

E2量

60pg

Therapeutic Window

30pg

スプレキュアMP

リュープリン

性器出血
の頻度

多い



少ない

E2の
抑制

弱い



強い

GnRHa薬価および4週間処方患者薬剤負担

製品名	剤型	薬価	4週間の薬価	スプレキュア点鼻との1ヶ月薬価差	患者3割負担1ヶ月差額(対スプレキュア点鼻)
スプレキュア	点鼻	13,103.7	26,207.4	—	—
スプレキュアMP	デポー注射剤	38,098	38,098	11,890.6	3,567増
リュープリン1.88		38,020	38,020	11,812.6	3,544増
リュープリン3.75		54,367	54,367	28,159.6	8,448増
ゾラデックス1.8		37,333	37,333	11,125.6	3,338増

16年4月改訂薬価

#) 子宮筋腫の手術療法

- ① 筋腫核出術（筋腫のみを摘出）
（妊孕性の温存が必要な時）
- ② 膣上部切断術
（子宮体部を含む2/3を切除）
- ③ 子宮全摘術
（子宮筋腫は多くが多発性のため根治術としては子宮全摘が普通）